

株式会社瀬戸内クラフト



事業者名 株式会社瀬戸内クラフト
 代表者名 代表取締役 横田 深
 設立年月 平成19年9月
 所在地 〒701-4247 岡山県瀬戸内市邑久町下笠加602-5
 TEL/FAX TEL.0869-24-1323 FAX.0869-24-2535
 U R L <http://laserwelding.co.jp/>
 資本金額 500万円
 従業員数 2人
 業 種 生産用機械器具製造業
 事業計画名 可動式高出力YAGレーザー溶接機の導入による
 高精度・短納期化の実現、および大型金型補修・
 出張溶接分野への進出によるニッチ市場での事業拡大



高出力で操作性に優れる新型溶接機を導入 出張溶接でニッチなニーズをつかむ



導入背景

操作性に欠け、作業者の負担大

「瀬戸内クラフト」の主な事業は、小～中型の金型肉盛補修と部品溶接加工である。製造業にとって必要不可欠な金型に対し、高精度かつ短納期・安価な補修技術のニーズは極めて高い。当社は社長兼技術者である横田 深の、金型への深い知見に基づいた確かな補修技術が支持され、多様な業種から受注を得ている。しかしながら、既存のレーザー溶接機では性能的に困難を感じるケースも多かった。ヘッドが上下にしか移動しないため、角度のある部分の溶接はワークを自力で傾けて調節しなくてはならず、重量物への作業が難しい。形状によっては作業者が無理な体勢を強いられ、作業の安定性も効率も悪かった。また、作業台が狭く大型物が扱えないこと、パワーが弱くスピーディーな作業ができないことも、業務に制約を及ぼしていた。

実施内容

差別化を図れる可動式溶接機

こうした課題を解決するものとして平成26年1月、新型YAGレーザー溶接機を導入した。機種を選定においては、アームの付け根・中央・ヘッドそれぞれが旋回および屈折する機構と、レーザー光の角度を変えられる旋回レンズ、そして本体が可動式であるという特性がポイントとなった。アームとヘッド、レンズが自在に動かせるため、どのような形状や大きさのワークに対しても、最適な体勢で連続して作業ができる。また、本体にキャスターが付いていて機械ごと移動できるので、客先へ同社から機械とともに出向いての補修が可能。同等の溶接機で出張溶接に対応している業者は全国的にも類を見ず、大きな差別化につながる。パワーも大きく、従来機と単純比較して1.3倍スピードアップできる性能をもつ。

事業成果

製造現場の困りごとを解決

高出力で、可動域の大きい新型溶接機の導入により、作業効率は大きく向上。ラクに、スピーディーに安定した精度を出せるようになり、顧客ニーズへの対応力がさらに増した。大型物が扱えることと、出張溶接ができることにより、受注できる仕事の幅は格段に広がった。数tクラスの大型金型の場合、補修に出すには高額な輸送費と日数がかかるが、同社から出張すれば金型を動かすことなく補修ができるため、顧客のメリットは非常に大きく、大変喜ばれている。同社は技術者1人で経営しており営業スタッフをもたないが、会社のこうした能力や強みはHPなどで詳しく広報している。実際、飛び込み案件についてはHPを見て問い合わせてきたという例が多く、新規顧客も安定して増えている。

今後の展望

県外に展開し、受注幅を拡大

大型金型補修、出張補修ができるようになったことで、業務の幅は今後も大きく広がる見込み。平成30年より福岡に支店を置いて同様の業務を提供しているが、これを広島にも展開し、大型船舶分野等への進出ができないかと考えている。また今後は、3Dプリンター製の金型の普及が予想される。固有の性質に合わせた溶接方法をいち早く確立し、対応に努めていく。今後も絶えず技術を磨き、日本のものづくりの根幹を支えたい。



代表取締役 横田 深